



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月29日

上場取引所 東名

上場会社名 日野自動車株式会社

コード番号 7205 URL <http://www.hino.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市橋 保彦

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 松川 徹

TEL 042-586-5494

四半期報告書提出予定日 平成27年2月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,219,495	△2.6	80,404	△11.7	82,615	△5.8	53,204	△10.3
26年3月期第3四半期	1,252,182	13.4	91,043	108.0	87,657	96.0	59,330	97.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 78,529百万円 (1.7%) 26年3月期第3四半期 77,245百万円 (117.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	92.89	92.75
26年3月期第3四半期	103.73	103.48

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,094,091	434,480	35.5
26年3月期	1,009,416	379,589	33.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 388,813百万円 26年3月期 340,064百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	18.00	—	20.00	38.00
27年3月期	—	18.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	20.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,660,000	△2.3	105,000	△6.4	103,000	△5.6	69,000	△22.6	120.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	574,580,850 株	26年3月期	574,580,850 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,761,353 株	26年3月期	2,023,732 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	572,748,929 株	26年3月期3Q	571,964,682 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 個別業績予想

平成27年3月期の個別業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,170,000	△3.4	63,000	△4.9	76,000	△0.2	52,000	△27.5	90.76

(注) 直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 有

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
4. 補足情報	P. 8
(1) 連結生産実績	P. 8
(2) 連結売上実績	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の国内のトラック市場につきましては、第1四半期連結累計期間を中心に消費税増税前の駆け込み需要の反動減はあったものの、景気回復による荷動きの改善や底堅い建設投資に支えられ、普通トラック（大型・中型トラック）の総需要は61.4千台と前年同期に比べ8.2千台(15.4%)の増加、小型トラックの総需要は68.4千台と前年同期に比べ5.0千台(7.9%)の増加となりました。

国内売上台数につきましては、グループ一丸となった販売活動の結果、普通トラック、小型トラック、バス総合計で41.6千台と前年同期に比べ5.3千台(14.7%)増加いたしました。

海外市場につきましては、タイやインドネシアにおける先行き不透明感を背景とする市場低迷等により、海外トラック・バスの売上台数は79.7千台と前年同期に比べ5.1千台(△6.1%)減少いたしました。

以上により、日野ブランド事業のトラック・バスの総売上台数は121.2千台と前年同期に比べ0.2千台(0.2%)増加となりました。

また、トヨタ向け車両台数につきましては、主に「ランドクルーザーブレード」の台数が減少した結果、総売上台数は126.3千台と前年同期に比べ13.3千台(△9.6%)減少いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1兆2,194億95百万円と前年同期に比べ326億87百万円(△2.6%)の減収となりました。損益面では、海外での売上台数が減少したこと等により営業利益は804億4百万円と前年同期に比べ106億39百万円(△11.7%)の減益、経常利益は826億15百万円と前年同期に比べ50億42百万円(△5.8%)の減益、四半期純利益は532億4百万円と前年同期に比べ61億26百万円(△10.3%)の減益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前年度末に比べ846億75百万円増加し、1兆940億91百万円となりました。これは、商品及び製品が546億10百万円増加したこと及び、株価の上昇により投資有価証券が199億33百万円増加したこと等によります。

負債につきましては、前年度末に比べ297億84百万円増加し、6,596億10百万円となりました。これは、未払法人税等が110億82百万円減少したものの、短期借入金が増加したこと等によります。

純資産につきましては、前年度末に比べ548億91百万円増加し、4,344億80百万円となりました。これは、剰余金の配当を217億66百万円行った一方で、四半期純利益を532億4百万円計上したこと等によります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内のトラック・バス市場につきましては、底堅い建設需要に支えられ、力強い基調が継続すると予想されます。一方、海外のトラック・バス市場につきましては、タイの需要は回復の兆しがあるものの、インドネシアでは依然として足踏み状態が続いております。その他の地域では、経済拡大基調を続ける北米を中心に、市場の拡大を取り込んでいくべく、引き続き日野ブランドの定着と拡販を進めてまいります。

収益面におきましては、世界中の多種多様な商用車ニーズに応える最適な車両の供給と、アフターサービスの充実・強化を通じ、お客様へのトータルサポート活動をグローバルに展開し、販売台数の拡大を目指すとともに、採算改善・原価低減活動を着実に推進します。また、将来の持続的な成長に向けた体質強化のため、構造改革を引き続き着実に推進してまいります。

なお、当期の業績予想については、以下のとおり修正しております。

#### (通期の連結業績予想)

売上高	1兆6,600億円
営業利益	1,050億円
国内トラック・バス販売台数	56.6千台
海外トラック・バス販売台数	112.5千台
トヨタ向け車両台数	167.5千台

※上記見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

（会計方針の変更）

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が1,292百万円増加し、利益剰余金が819百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（企業結合会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等が平成26年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等（ただし、連結会計基準第39項に掲げられた定めを除く。）を適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は323百万円減少しております。また、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が323百万円増加しております。

## 3. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	44,738	36,904
受取手形及び売掛金	285,481	282,092
商品及び製品	94,211	148,822
仕掛品	26,055	32,896
原材料及び貯蔵品	35,205	37,435
その他	68,879	62,795
貸倒引当金	△4,050	△4,145
流動資産合計	550,522	596,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	93,667	100,916
機械装置及び運搬具（純額）	82,349	85,857
土地	99,574	99,801
その他（純額）	52,293	58,288
有形固定資産合計	327,884	344,863
無形固定資産	17,589	17,601
投資その他の資産		
投資有価証券	101,330	121,264
その他	15,396	16,909
貸倒引当金	△3,308	△3,348
投資その他の資産合計	113,419	134,824
固定資産合計	458,893	497,289
資産合計	1,009,416	1,094,091
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	247,492	247,882
短期借入金	108,883	145,617
1年内返済予定の長期借入金	18,012	13,918
未払法人税等	23,275	12,192
製品保証引当金	26,891	30,574
その他の引当金	5,705	2,459
その他	87,198	74,565
流動負債合計	517,460	527,210
固定負債		
長期借入金	15,219	23,103
退職給付に係る負債	60,680	62,135
その他の引当金	1,712	1,739
その他	34,753	45,420
固定負債合計	112,365	132,399
負債合計	629,826	659,610

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	72,717	72,717
資本剰余金	64,835	65,215
利益剰余金	177,040	207,659
自己株式	△751	△653
株主資本合計	313,841	344,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,554	44,735
繰延ヘッジ損益	△76	△87
土地再評価差額金	1,927	1,927
為替換算調整勘定	△4,600	2,408
退職給付に係る調整累計額	△5,582	△5,108
その他の包括利益累計額合計	26,223	43,875
新株予約権	212	180
少数株主持分	39,312	45,487
純資産合計	379,589	434,480
負債純資産合計	1,009,416	1,094,091

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,252,182	1,219,495
売上原価	1,031,398	1,002,380
売上総利益	220,784	217,115
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	30,703	33,290
賞与引当金繰入額	1,087	1,183
退職給付引当金繰入額	2,147	—
退職給付費用	—	2,443
その他	95,801	99,793
販売費及び一般管理費合計	129,740	136,710
営業利益	91,043	80,404
営業外収益		
受取利息	842	986
受取配当金	2,074	2,133
為替差益	—	2,358
持分法による投資利益	31	455
雑収入	1,771	2,398
営業外収益合計	4,718	8,331
営業外費用		
支払利息	3,692	4,606
為替差損	3,401	—
雑支出	1,011	1,514
営業外費用合計	8,105	6,120
経常利益	87,657	82,615
特別利益		
固定資産売却益	2,403	1,127
投資有価証券売却益	48	61
負ののれん発生益	1,223	—
その他	511	24
特別利益合計	4,186	1,212
特別損失		
固定資産除売却損	635	518
減損損失	21	20
その他	72	81
特別損失合計	729	620
税金等調整前四半期純利益	91,114	83,208
法人税、住民税及び事業税	27,192	26,111
法人税等調整額	△2,536	△646
法人税等合計	24,655	25,464
少数株主損益調整前四半期純利益	66,459	57,743
少数株主利益	7,128	4,538
四半期純利益	59,330	53,204

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	66,459	57,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,794	9,261
繰延ヘッジ損益	81	△11
為替換算調整勘定	△718	10,075
退職給付に係る調整額	—	451
持分法適用会社に対する持分相当額	1,628	1,009
その他の包括利益合計	10,786	20,786
四半期包括利益	77,245	78,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,651	70,857
少数株主に係る四半期包括利益	7,594	7,672

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 連結生産実績

区 分	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	増減
	台数	台数	
トラック・バス	126,014台	128,637台	2,623台
トヨタ向け車両	139,919台	126,405台	△ 13,514台

## (2) 連結売上実績

区 分		前第3四半期 連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)		増減	
		台数	金額	台数	金額	台数	金額
		台	百万円	台	百万円	台	百万円
ト ラ ッ ク ・ バ ス	国 内	36,248	251,031	41,584	282,491	5,336	31,459
	海 外	84,789	354,353	79,653	334,896	△ 5,136	△ 19,456
	海外生産用部品	—	1,606	—	1,302	—	△ 303
ト ラ ッ ク ・ バ ス 計		121,037	606,991	121,237	618,690	200	11,699
ト ヨ タ 向 け 車 両		139,659	300,843	126,313	261,127	△ 13,346	△ 39,715
補 給 部 品	国 内	—	40,467	—	42,270	—	1,802
	海 外	—	30,987	—	35,096	—	4,108
	計	—	71,455	—	77,366	—	5,910
そ の 他	国 内	—	112,135	—	114,985	—	2,849
	海 外	—	22,104	—	18,420	—	△ 3,683
	ト ヨ タ	—	138,651	—	128,903	—	△ 9,748
そ の 他 計		—	272,892	—	262,310	—	△ 10,582
総 売 上 高		—	1,252,182	—	1,219,495	—	△ 32,687

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。